

ぶうげんびりあ6月

2021年 6月号 No.264

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園
奄美市名瀬大字知名瀬2504
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



5月5日(水)梅雨入り。大型連休が終わると共に奄美大島にも梅雨がやってきました。梅雨の時期になると山からはアカショウビンの綺麗な鳴き声が響き、この時期ならではの風情を楽しむ事ができます。長雨を疎ましく感じるがありますが、雨の疎ましさに目を向けるのではなく、その中でしか感じる事の出来ない風情を探してみるのも、季節の楽しみ方の一つではないでしょうか。(副主任:田畑)

6月行事予定表

- 1日(火): 体重・血圧測定
- 6日(日): 家族会総会
- 8日(火): 音楽の日
- 9日(水): 歯科検診(女性)
- 10日(木): 遠足(生活介護)
- 11日(金): 歯科検診(男性)
- 15日(火): 総合防災訓練
- 23日(水): 健康相談

47年目を迎えた愛の浜園

愛の浜園創立記念日



昭和49年・落成式の写真

昭和49年5月1日月曜日、愛の浜園は利用者、男性11名、女性8名、計19名、職員13名でスタートしたようです。当時の資料を調べてみると、利用者さんが、初めての自宅以外の生活だった為、落ち着かない方が多く、職員は連日連夜、地域住民にも大変お世話になったと記載されていました。その日に在職していた職員の方々はもう退職されて居ませんが、当時を想像すると、ご苦労が多かったのではと頭が下がる思いです。47年前のこの日に入所された利用者さんの中で、今も女性2名の方が元気に利用されています。こうして5月1日の愛の浜園の誕生日を迎えられた事は諸先輩方々の日々の努力が「今」の愛の浜園を作ってきたのだと感じています。今度は私たちが先輩の想いをつなぎ一年一年歴史を刻んでいきたいと思ひます。(記事:市田)

落成式で舞を披露する利用者さん

創立記念日のお弁当と紅白饅頭



酒井 真希さん



園 初代さん 皆田 綾子さん



幸 裕次郎さん 中田 信枝さん

今年も七夕飾りの販売いたします!

就労継続支援B型事業 作業内容のご紹介



1セットを飾り付けた笹です。

昨年同様、七夕飾りの作成に利用者・支援員で取り組んでいます。今年は8月14日(旧暦の七夕)に向けて、毎日鶴を折ったり、色紙を貼り合わせたりと、色々な飾りを作っています。

1セット500円で販売します。

購入されたい方はぜひぜひ愛の浜園までご連絡ください。

手工芸～新商品への取り組み～

コロナ禍に入り、利用者の携わった作品を販売する機会が少なくなりました。それでも、今できる事を...と思い、支援員間でアイデアを募り、一つの商品が出来上がりました。就労の利用者さんが織った大島紬の端切れを使った、キーホルダー。観光客だけではなく島に暮らす私たちが持っても素敵なものに仕上がったのではないかと思います。(記事:田原(優))



パッションフルーツの収穫がはじまります!

梅雨真っ最中、毎日すっきりしない日々が続いていますが、今年もパッションフルーツの収穫作業が始まろうとしています。毎年、試行錯誤しながら美味しい物を作ろうと頑張っており取り組んでいます。(記事:名島)



愛の浜園納涼大会 中止のお知らせ

利用者の皆様やご家族との親睦、地域の皆様方との交流を目的として、愛の浜園納涼大会を開催して参りましたが、未だ新型コロナウイルス感染が収束しない状況下での実施は困難と判断し、今年の開催は中止とさせていただきますことになりました。

年間努力賞表彰式

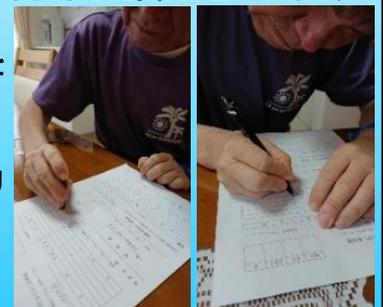
5月1日(土)に令和2年度の年間努力賞表彰式がありました。今回は14名の利用者さんが表彰され、通院や仕事、日課への取り組み、周りの人への気遣いなど、それぞれが1年間を通して頑張った事を表彰しました。利用者さん達の頑張る姿を毎日のように見ていると、すごいなあと感心させられる事ばかりです。自分が1年間頑張った事はなんだろう?と改めて見つめ直すとすぐには出てきません。今年度は、利用者さんと一緒に目標を持って歩んでいきたいと思ひます。(記事:恵(拓))



フレンド日記

～Part①～

グループホーム・フレンドでは、以前より利用者さんの個別計画の同意書や契約書などへの署名は、内容を納得したうえで、行うよう支援をしていますが、5月から新しい取り組みを始めました。毎月の小遣い払い出し依頼も自分たちで名前を書いて印鑑を押し、事務所へお願いしています。きっかけは榮野前園長の退職の際に利用者皆さんへプレゼントで頂いた印鑑です。その印鑑を受け取った時の皆さんの笑顔は、自分も小さいころ親から印鑑を渡され嬉しかった事を思い出しました。私にとって当たり前の事が、利用者の皆さんにとってかけがえのないことなのかもしれない、そう考えさせられました。これからも色々な角度からの視点で物事を判断して皆さんの生活を良くしていけたらと思ひます。(記事:寺川)



おめでとうございます。月間三賞受賞者

<努力賞>

- ・園 初代さん……就労Bでの作業後、汗をかいたら自発的に着替えができるようになりました。
- ・竹田 美喜子さん……部屋の掃除を頑張り、また、コロナ渦の為、母となかなか会えないが電話で落ち着いて会話を楽しむ事ができています。
- ・里 優子さん……体重調整を頑張り、目標体重を達成する事ができました。
- ・中田 茂代さん……グループホームから生活介護へ時間を守り通う事ができるようになってきました。

<奉仕賞>

- ・勝山 道代さん……GHの玄関掃除をしています。
- ・政岡 りつ子さん……GHの周りの草取りをしています。
- ・東條 和三さん……朝食後、男性棟の廊下の掃除を自主的に行っています。
- ・園 初代さん……カフェタイムのコップ洗いを率先して取り組んでくれます。
- ・森山 麻李亜さん……カフェタイムのコップ洗いを友だちと一緒に手伝っています。

<親切賞>

- ・中江 公三さん……同部屋の利用者の整理整頓の手伝いをしてくれました。
- ・田中 國枝さん……居室が変わりで新しい部屋の場所に戸惑う友だちに部屋を教えてあげていました。
- ・岡山 いずみさん……同部屋の体調不良の利用者を気に掛けて声掛けをしてくれました。
- ・猿渡 明弘さん……同部屋の利用者の洗濯物をタンスに片付けてくれました。
- ・窪田 健太さん……友だちの膝の上に落ちたお菓子を拾ってくれました。
- ・永田 三十六さん……上手く着替えの出来ない友だちの手伝いをしてくれました。
- ・坂井 文也さん……就労Bの仲間に休憩や作業を始める事を伝える、声掛けをしてくれました。
- ・濱手 輝代さん……就労Bで外作業をしている利用者に休憩などの声掛けをしてくれました。
- ・西 順子さん……自分の洗濯が終わった後、次の人の物を取り組んでくれました。
- ・平田 広人さん……夜間帯、体調不良の利用者を内線で職員に知らせてくれました。(グループホーム)

辞令交付式

愛の浜園の辞令交付式が行われたのは、愛の浜園の第47回創立記念日(5月1日)の日でした。現在の職員数は73名であり、新入職員を始め、全職員に交付する予定でしたが、当日は勤務の関係もあり、30名程の人数で行われました。園長から、一人ひとり名前を呼ばれ、所属、担当が任命され、証書を受け取りました。その後、園長から、今年度の抱負や皆さんへの期待の言葉が述べられ、身の引き締まる式でありました。式に参加した職員からは、「緊張したけど、いい辞令交付式だった。これからも頑張ろうという気持ちになった。」等の感想がありました。この式があることで、改めて自分の業務の責務を見直す事ができた日になりました。(記事:辻原課長)



5月の愛の浜園



生活介護・活動紹介～サポート班～

生活介護サポート班の活動内容を紹介します。サポート班では利用者の体力や運動機能を維持する事を目的として、個人個人の体調面、情緒面を考慮しながら、ウォーキングを中心にレクリエーション(アキュラシー・輪投げ等)や、バランスボールを使用しての運動、また、月曜日には、ドライブ支援を取り入れ、利用者が楽しんで活動に参加できるように支援しています。今後も、レクリエーションの数を増やし、利用者が楽しみながら健康維持出来るように、支援に取り組んでいきます。(記事:隈元)



手作りの仕切りを使用し、コロナ感染予防に努めています。



ボランティア活動



多目的ホール・車椅子の掃除を行いました。